

商店街電子商品券事業検討会通信

vol.5

現在、中野区商店街振興組合連合会（区振連）では、「中野区内共通商品券（なかのハート商品券）」の電子化に向けて検討を行っています。

8月1日の検討会で、電子商品券と地域通貨の比較が話し合われ、商店街の役割と行政の役割の違いなどが問題となっていました。

そこで、8月25日（木）にコーディネーターの中山さんと私（渡辺）とで区役所へ出向き、担当部長、担当課長の方を交えて意見交換を行いました。

ロードマップ案の作成

意見交換会の内容を集約し作成したものが下記のロードマップです。今後の事業の進め方を検討するひとつの参考とするために、ここで紹介しておきます。

中野区デジタル地域通貨事業ロードマップ（参考案）

発行・運用	事業名	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
区振連	紙商品券	発行・管理	→			
			↓ 移行できる部分から順次移行			
区振連	電子商品券	調査・検討	期間限定 プレミアム付 電子商品券	なかのハート 電子商品券 試験運用開始	なかのハート 電子商品券 本格運用開始	→
						↓ 移行できる部分から順次移行
区 (区振連)	地域通貨	電子商品券 調査・検討支援	プレミアム付 電子商品券 発行支援	なかのハート 電子商品券 試験運用支援	なかのハート 電子商品券 本格運用支援	地域通貨 試験運用開始 → 地域通貨 本格運用開始 →

(ステップ1)

確実に「なかのハート商品券」の電子化を行う

商店街振興組合連合会（検討会）としては、現在発行している「なかのハート商品券」の電子化の検討をさらに進めます。方向性としては紙で発行している「なかのハート商品券」を一定期間残しながら、同時に電子商品券の発行を進め、移行できる部分から順次移行していくハイブリッド方式を目指します。

(ステップ2)

最終的には区と共にデジタル地域通貨としての運用目指す

将来的に、地域ポイント導入などと合わせて区が制度の基盤整備を図るのに合わせて、区振連としても電子商品券から地域通貨へと移行できる部分から移行して行き、最終的にはデジタル地域通貨への統合を図っていくことも視野に入れます。

商店街電子商品券事業検討会事務局

中野区商店街振興組合・中野区商店街連合会事務局

電話：03-6454-1995

E-mail：info@nakano-kushoren.gr.jp